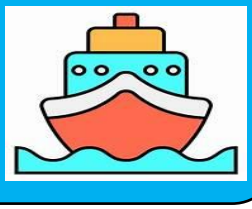
令和７年度　つかわき便り　　令和７年１２月１日発行

ゆうらくせん 遊楽船１２月号



施設長　福永政和

先日、塚脇小で開催されたグラウンドゴルフ大会や学習発表会へ招待され、参加しました。思い起こせば、昔はこの学習発表会での舞台に利用者の皆さんも合唱などで参加していた頃がありました。こうして久しぶりに発表会を参観したり、グラウンドゴルフ大会に参加したりする機会を得られたことは大変有難く嬉しく思います。グラウンドゴルフはかねてからクラブ活動で取り組んでおりますので、地域の方々、学校の職員も予想以上のそのうまさに驚かれていましたが、何よりもプレイしながら笑談したり、子供たちに教えたりとコミュニケーションをとる姿に驚かれていました。

ところで、先月１２日間にわたり開催されていた東京デフリンピックが閉幕しました。デフリンピックとは、デフ＋オリンピックのこと。デフ（Deaf）とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」、今年 80 を超える国と地域から 5,000 人を超えるアスリートが参加したこの国際大会はパラリンピックよりも歴史があり、今大会は記念すべき 100 回目の大会、初めての日本開催とのことです。なかなか目にすることがありませんでしたが、今年は新聞等の報道で取り上げられていますので、初めて知る方も多いのかも知れません。障害を持ちながらも国際舞台で躍動するアスリートの姿に心を打たれます。大会開催の目的の一つに「誰もが個性を活かし、力を発揮できる共生社会の実現」とあります。ろう学校では社会の中で生きていくために、様々な教育を行っており、この延長上にこの国際舞台もあると考えます。ともあれ共生社会を築くには健常者の理解が不可欠です。

私たちの施設も同じ理念を掲げ、共生社会の実現を目指した取組みを行っています。前述した地域との交流はまさに啓発の一つとも言えます。地域行事への参加を通じて、地域社会が障害者福祉への理解が深まることを切に願っています。今回の交流で地域の方々や学校職員、子供たちの反応や表情からは、障害者に対しての偏見などといったものは感じず、一緒に楽しむ姿に大変嬉しい気持ちになりました。これこそが共生への一歩であり、この積み重ねが実現へと向かうものであると考えます。そう考えるとデフリンピック同様、価値ある機会であるともいえます。同時に１００年もの歴史を持つデフリンピックを支え続けている多くの関係者に敬意を払わずにはいられませんね。

この 11 月の８班旅行をもって今年計画した旅行は無事に完結。観光をはじめ様々な体験でたくさんの笑顔を見させてもらいました。社会に飛び出すことは、障害者福祉への理解への深まりに繋がるものとも考えると、実に意義ある一年でした。12 月のクリスマス会をもってこの一年を締めくくります。今年も多くの家族会の方々の参加をお待ちしています。

少々、早いですがこの一年も皆様方には大変お世話になり、有難うございました。どうぞ良いお年をお迎えください。

８班旅行（沖縄の旅　第３弾）

１１月１７日（月）から２１日（金）、８班利用者７名は沖縄の旅を楽しんできました。職員５名の引率で今回も前回７班と同じ行程でジャングリア沖縄、伊江島、美ら海水族館などを訪ねました。また、琉球村ではシーサー絵付け体験を楽しみました。

１１月とはいえ、沖縄はまだ長袖シャツ一枚でも大丈夫なほどの温かさ。沖縄ならではの独特な景観や景色、珍しい花々、コバルト色の海、そして美味しい食べ物など、思い出いっぱいの旅となりました。

たいよう班　芋ほり　脱穀完了！

サツマイモ、米、栗、そして、これからは大根の収穫。実りの秋、たいよう班は元気いっぱいがんばってま～す。

10 月から始まったサツマイモの収穫も無事完了、国分酒造へ出荷も終わりました。また、天干していた稲を脱穀し、新米が出来上がりました。

例年、この新米を施設の秋祭りで、提供しておりましたが、今年の秋は多くの行事や会議等があり、予定していた施設の秋祭りは延期することにいたしました。ご理解ください。

霧島ふるさと祭り

11 月８日（土）、９日（日）に開催された霧島ふるさと祭りに今年も出店、パンや陶芸に加えて、採れたての新米を販売しました。霧島市で一番大きな秋祭りです。少々、肌寒い天気でしたが、多くのお客様が来てくださいました。こうした機会に市民の皆様と触れ合うことは、とても大切なことです。祭りも大いに楽しみました。

チャリティコンサートへのご招待

11 月３０日、日頃からお付き合いのある東串良町の社会福祉法人ルピナス会様が主催するチャリティコンサートに今年も招待され、行ってきました。プロのものまね芸人の出演などで楽しい時間を過ごさせていたがきました。

地域との交流

１１月５日（水）お隣の塚脇小学校で開催されたグラウンドゴルフ大会へ阪井さん、児玉さん、中崎さんの３名が参加し、地域の方々と交流を図りました。３名ともかねてクラブ活動で楽しまれているため、かなりの腕前です。地域の方々と談笑しながら、また、時折、子供たちへ教えながら楽しいひとときを過ごしました。

　また、７日には同小で開催された学習発表会へ多くの利用者が招待され楽しみました。

　学校や地域住民の方々から、こうした地域行事への参加を大変喜んでもらいました。

　１１月１３日（木）、１４日（金）、熊本県の社会福祉法人 三気の里 を会場に開催された九州・山口・四国施設研修会には８名の職員が参加しました。前号の遊楽船でも触れましたように、日頃の塚脇の取り組みを発表しました。特に、地域行事への参加や各種行事、旅行、外出など自立や社会貢献、共生社会を目指した内容など賞賛が寄せられました。

自治会主催の誕生会

Happy Birthday

　１１月生まれの利用者さんの誕生会を１１月２３日（日）に開催しました。１１月生まれは、大園 誠さん、千田 薫さん、矢野陵史さんの３名です。

　やはり、プレゼントは一番のお楽しみ。皆さん、とても嬉しそうにされていました。益々お元気で。